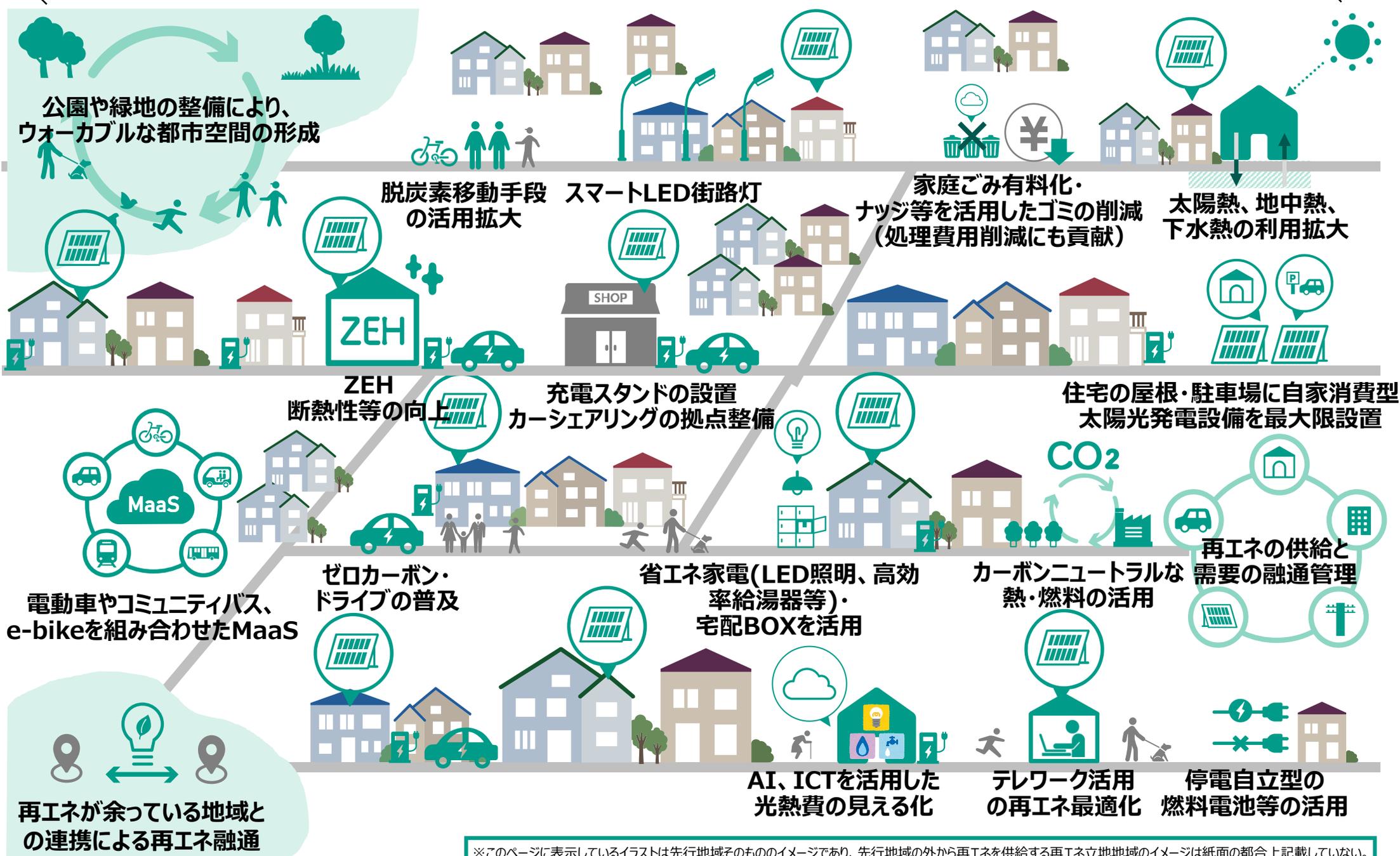
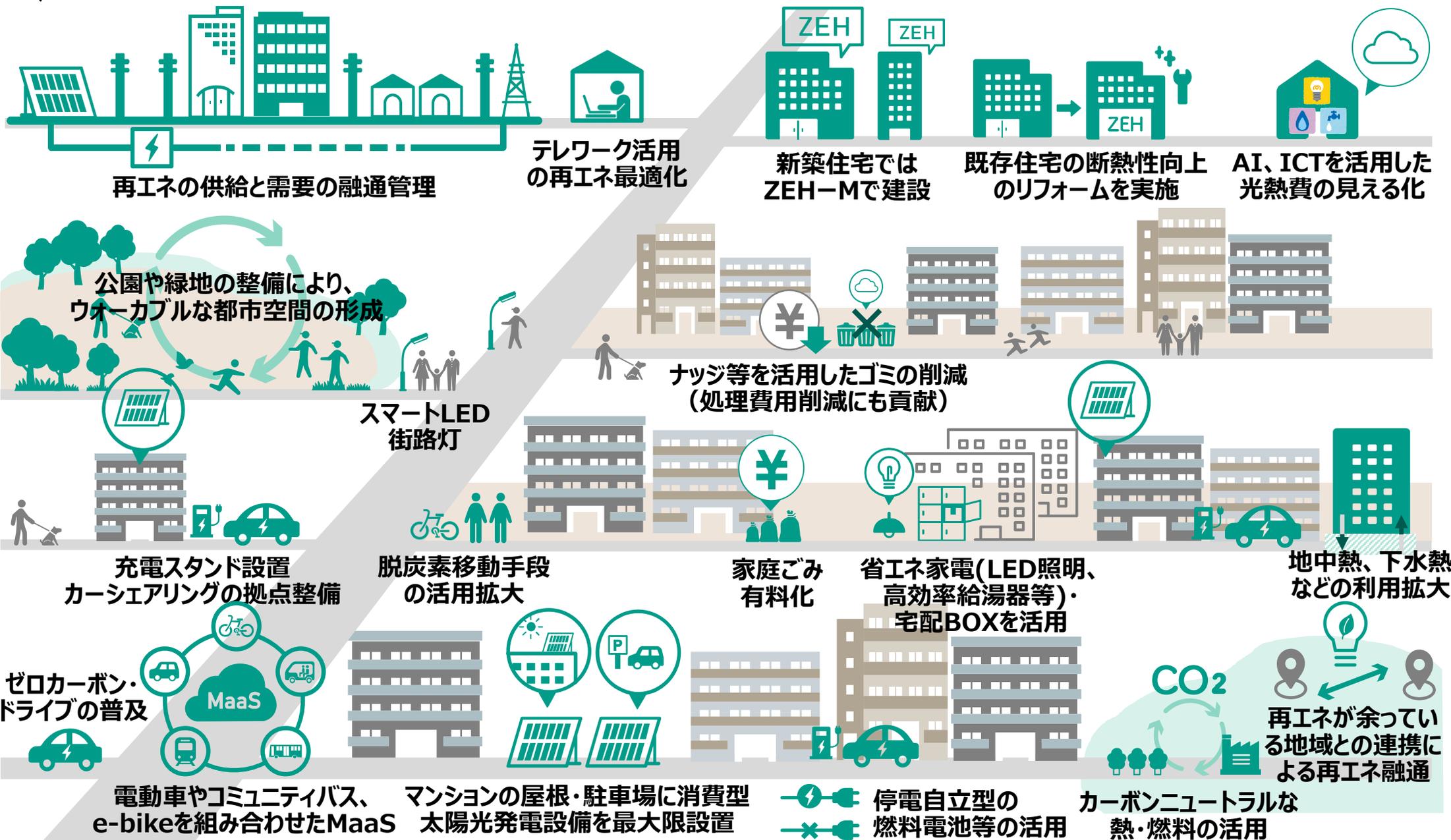

(参考)
脱炭素先行地域のイメージ

A) 住宅街・団地（戸建て中心）



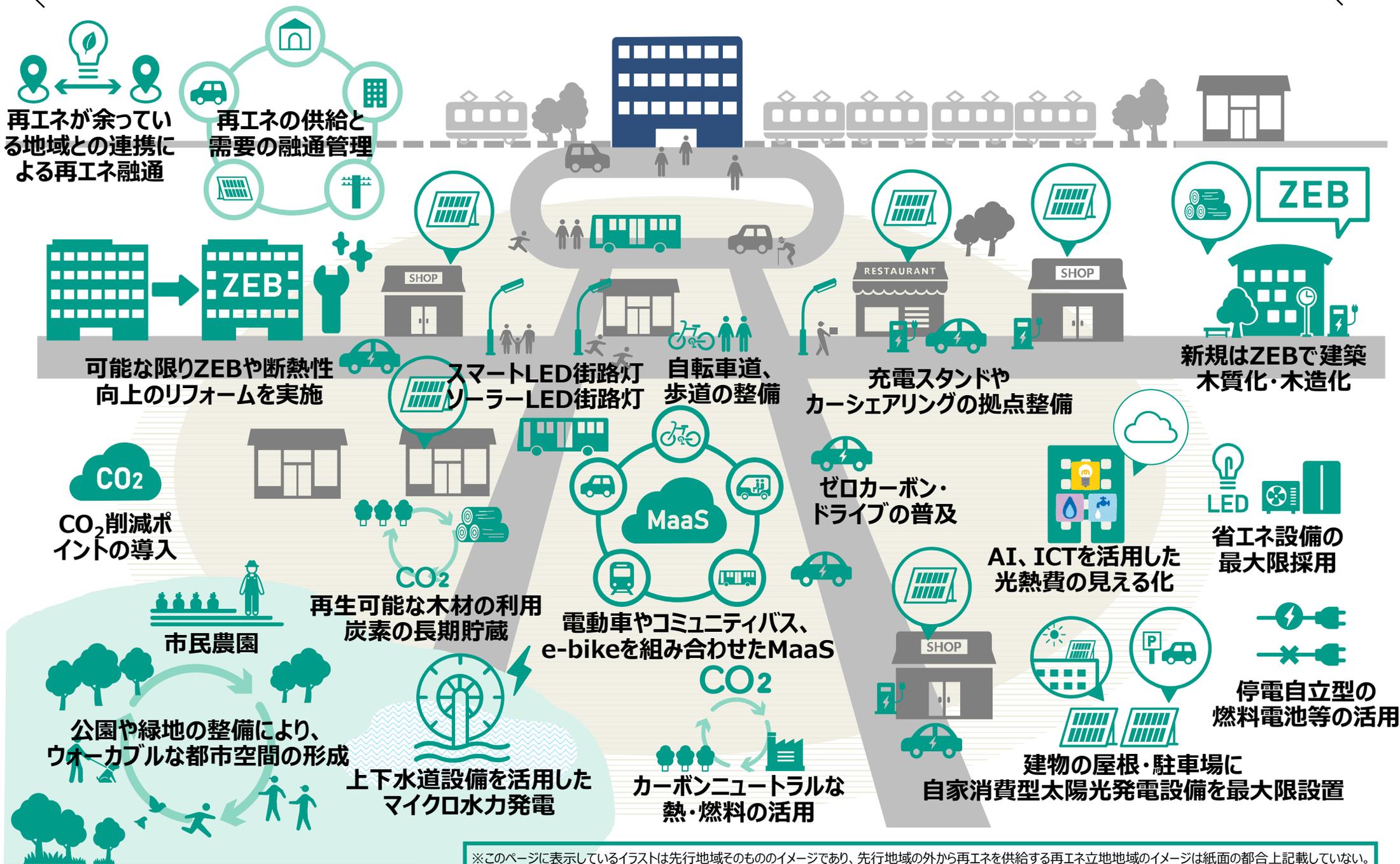
※このページに表示しているイラストは先行地域そのもののイメージであり、先行地域の外から再エネを供給する再エネ立地地域のイメージは紙面の都合上記載していない。

B) 住宅街・団地（集合住宅中心）



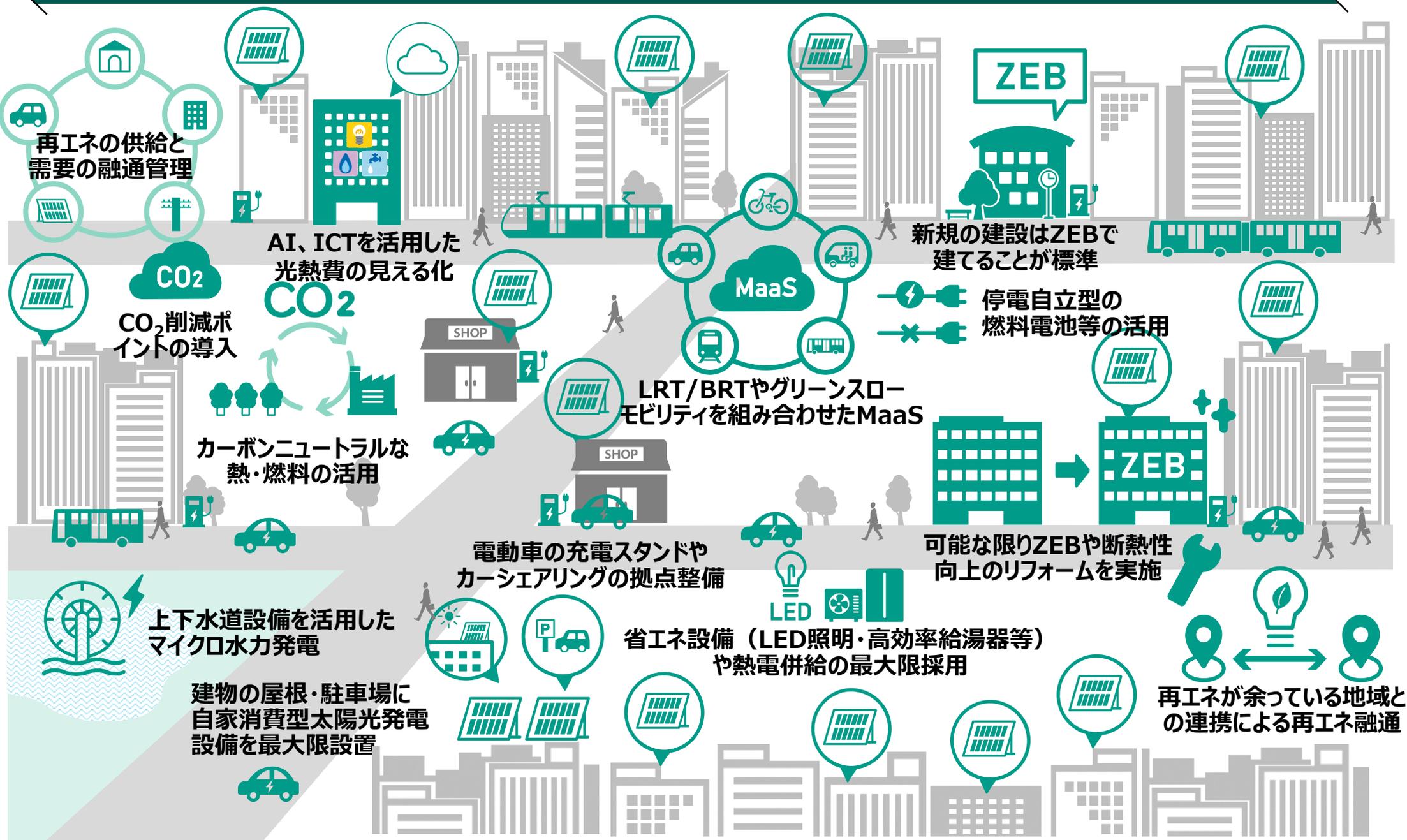
※このページに表示しているイラストは先行地域そのもののイメージであり、先行地域の外から再エネを供給する再エネ立地地域のイメージは紙面の都合上記載していない。

C) 地方の小規模市町村等の中心市街地（町村役場・商店街など）



※このページに表示しているイラストは先行地域そのもののイメージであり、先行地域の外から再エネを供給する再エネ立地地域のイメージは紙面の都合上記載していない。

D) 大都市の中心部の市街地 (商店街・商業施設、オフィス街・業務ビル)

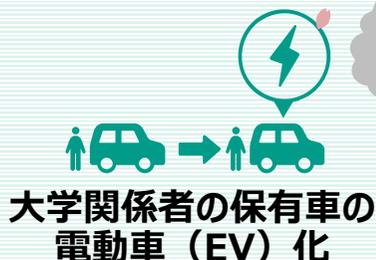


※このページに表示しているイラストは先行地域そのもののイメージであり、先行地域の外から再エネを供給する再エネ立地地域のイメージは紙面の都合上記載していない。

E) 大学キャンパスなどの特定サイト



キャンパス内の農地を活用した
営農型太陽光発電



大学関係者の保有車の
電動車 (EV) 化

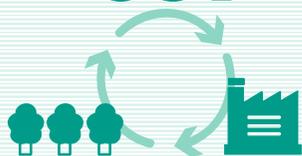


再エネの供給と
需要の融通管理



技術実証も兼ねた
エネルギー需要の
脱炭素化の取組

CO₂



カーボンニュートラルな
熱・燃料の活用



スマート技術
(AI等) を活用

スマートLED街路灯
ソーラーLED街路灯

校舎や体育館、寮などの
大学施設の屋根・駐車場に
自家消費型太陽光発電設備の最大限設置



EVやe-bike等の
脱炭素な移動



充電スタンドの設置によるカー
シェアリングの拠点整備・充実
公共交通の導入



再エネが余っている地域と
の連携による再エネ融通

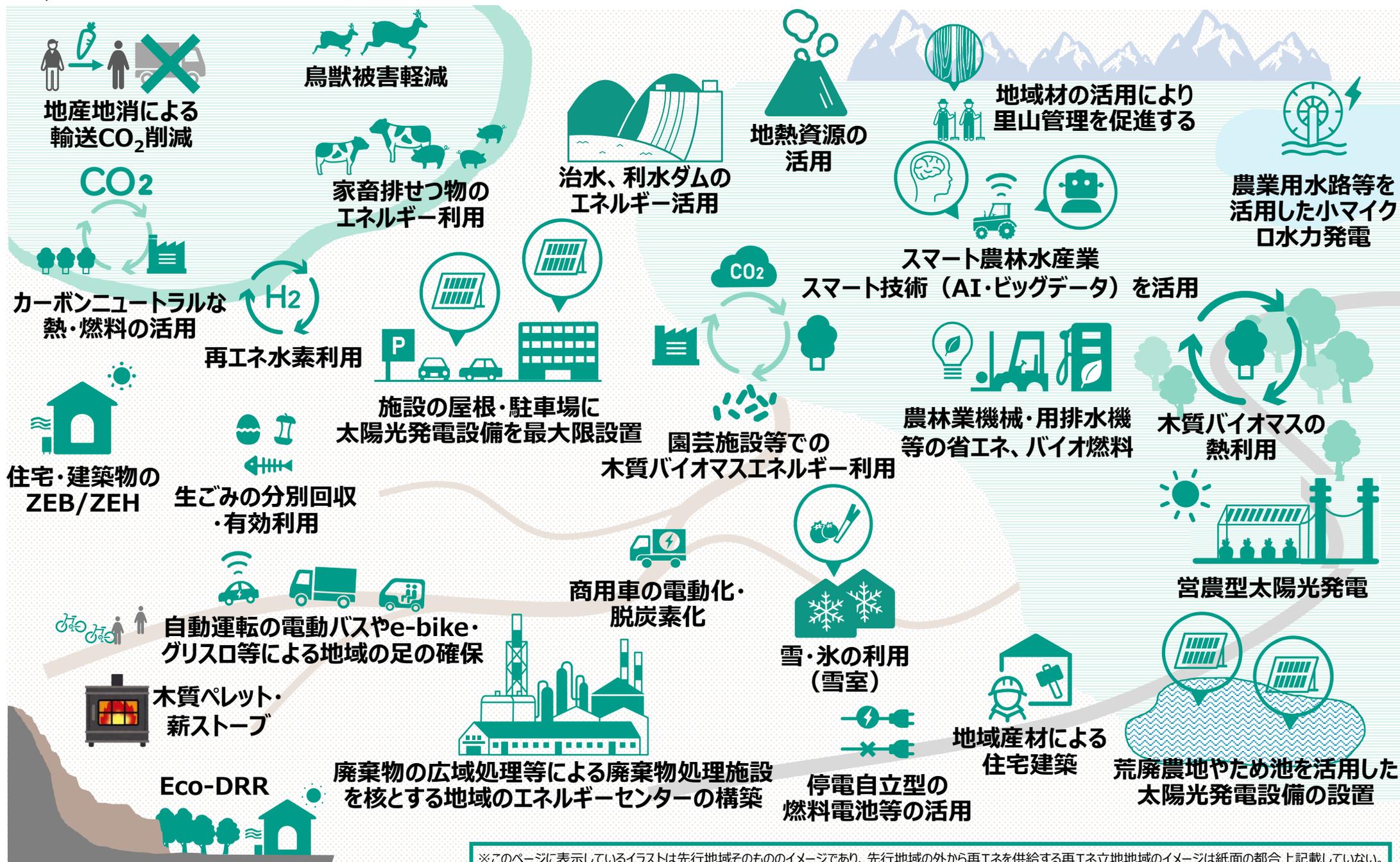


創エネ・蓄エネやV2Hによる
停電時のバックアップ



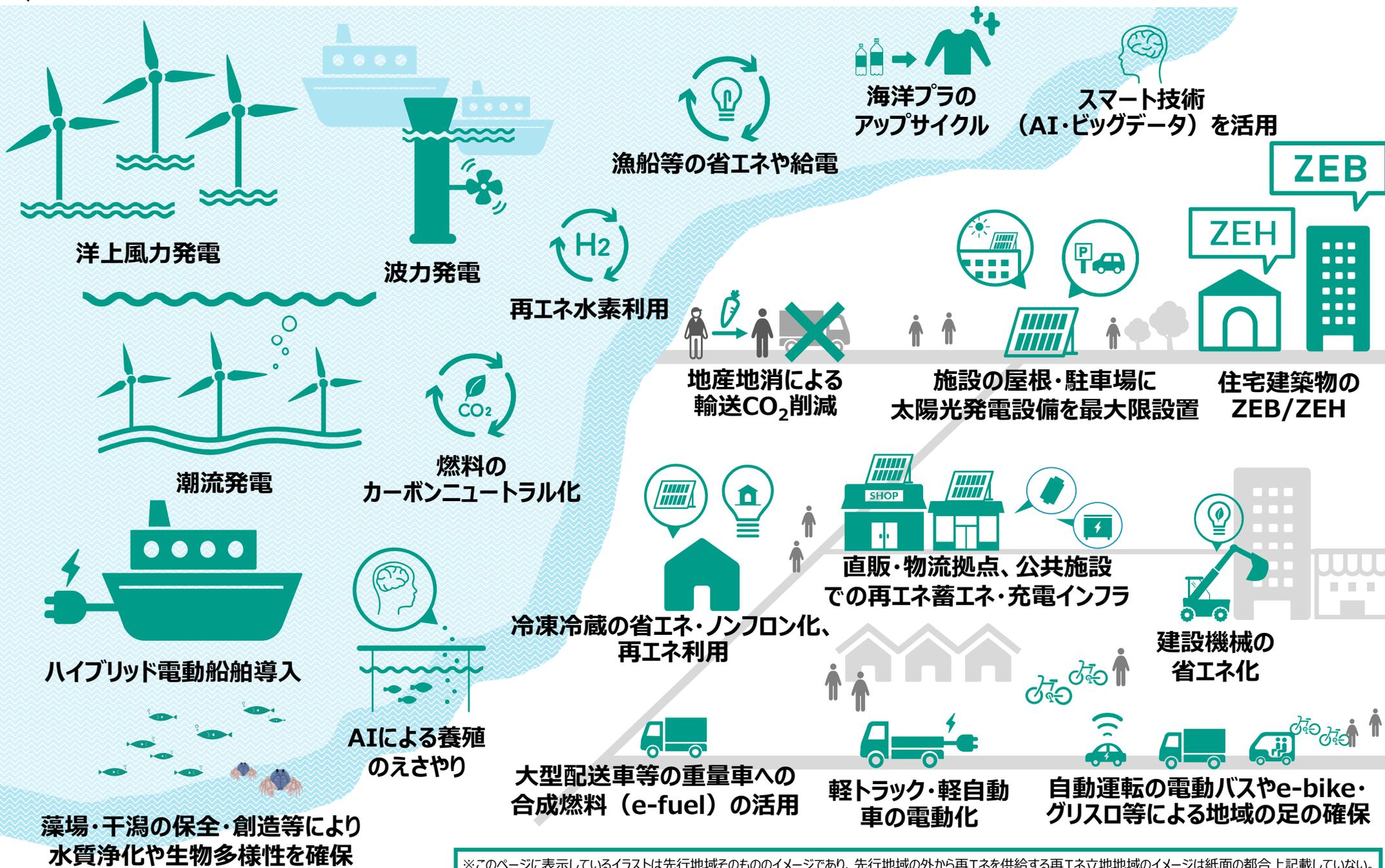
大学の保有する森林の整備

F) 農山村（農地・森林を含む農林業が営まれるエリア）



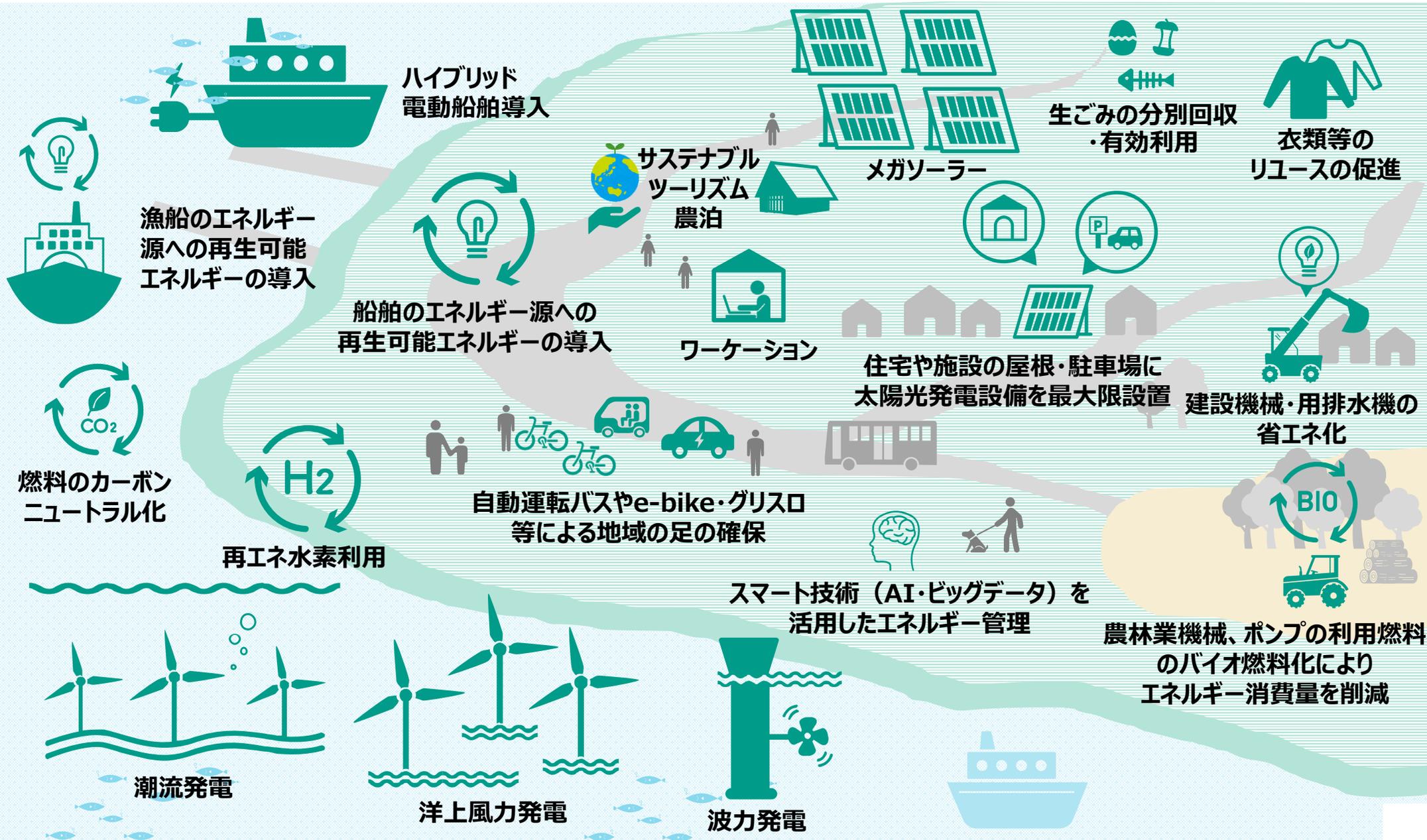
※このページに表示しているイラストは先行地域そのもののイメージであり、先行地域の外から再エネを供給する再エネ立地地域のイメージは紙面の都合上記載していない。

G) 漁村（漁業操業区域や漁港を含む漁業が営まれるエリア）



※このページに表示しているイラストは先行地域そのもののイメージであり、先行地域の外から再エネを供給する再エネ立地地域のイメージは紙面の都合上記載していない。

H) 離島



※このページに表示しているイラストは先行地域そのもののイメージであり、先行地域の外から再エネを供給する再エネ立地地域のイメージは紙面の都合上記載していない。

I) 観光エリア・国立公園（ゼロカーボンパーク）



ハイブリッド電動船舶
導入

ZEB



ZEB・木造建築
物の導入



エコツーリズム



温泉地で地域資源を楽しみ、
心身をリフレッシュする「新・湯治」



森林空間利用などの
サービス提供



直販・物流拠点、公共施設
での再エネ蓄エネ・充電インフラ



施設の屋根・駐車場に
太陽光発電設備を最大限設置



シカ等の鳥獣被害対策による
生態系の保全



竹林、里山林の美観形成
と発生バイオマスの活用



遊覧船や水上バス等のエネルギー源
への再生可能エネルギーの導入



ICTの活用により
テレワーク環境が充実



自動運転バスやe-bike・グリスロ
等による地域の足の確保



薪ストーブや薪ボイラーなど
木質バイオマスの熱利用



サステナブルツーリズム



公園利用施設の
木材利用



農泊・ワーケーション

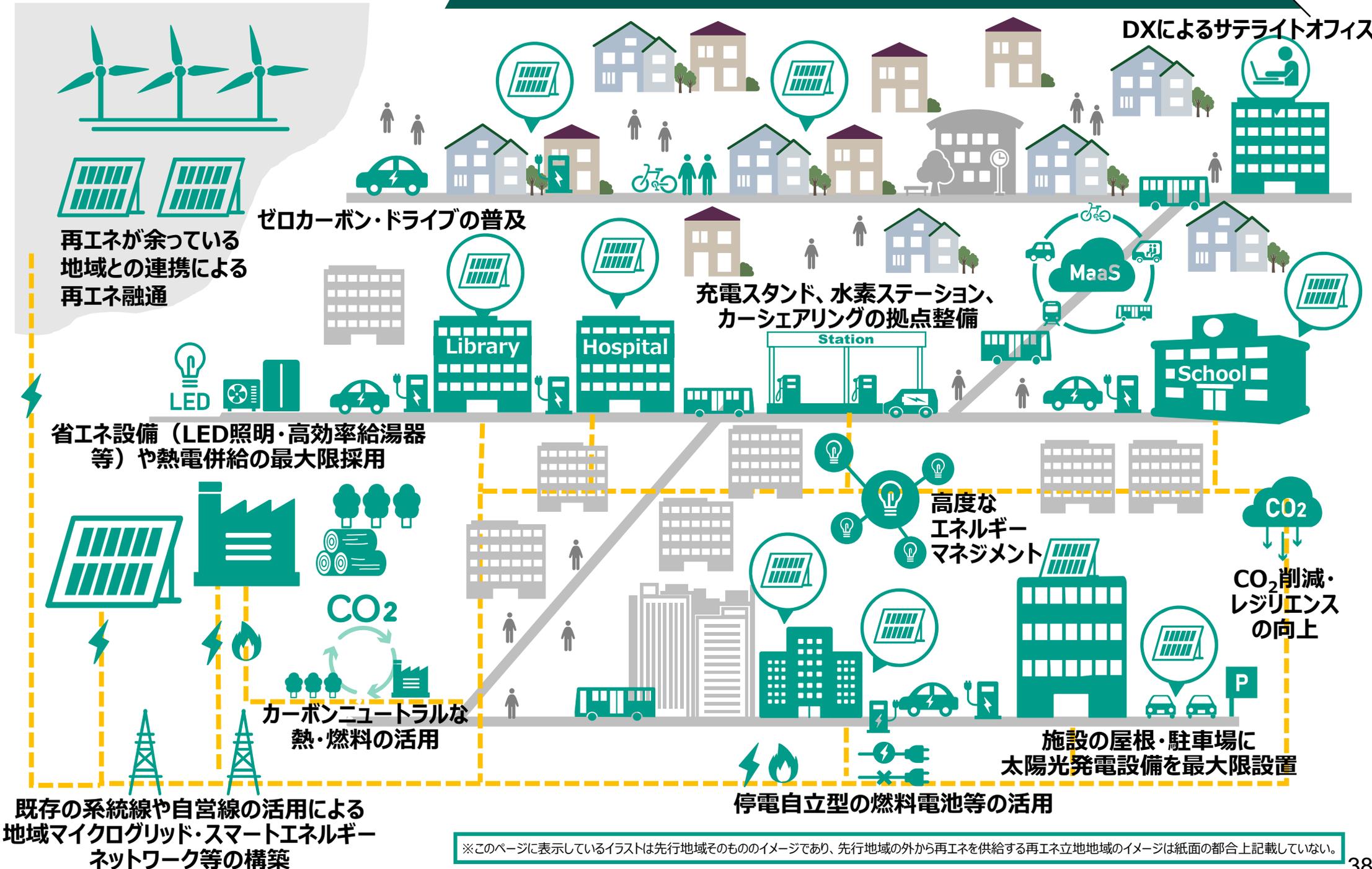


地産地消の食や
お土産品の提供



水や食品、
宿のアメニティグッズ
などのロス削減

J) エネルギー管理を一体・連携して行うことが合理的な施設群



※このページに表示しているイラストは先行地域そのもののイメージであり、先行地域の外から再エネを供給する再エネ立地地域のイメージは紙面の都合上記載していない。